

鴨川市教育委員会 1 月定例会会議録

1 日 時 平成 26 年 1 月 21 日 (火) 開会 午後 3 時 00 分
閉会 午後 4 時 30 分

2 場 所 天津小湊支所2階会議室

3 出席委員 (1) 根本新太郎 (2) 村上 修平 (3) 佐久間秀子
(4) 野田 純

4 出席職員 (1) 蒔苗 茂 (2) 前田恵美子 (3) 黒野 雅典
(4) 原 一郎 (5) 金高 節

5 委員報告

- ・佐久間委員から、1月12日に成人式があったこと、生涯学習課の皆さんの計画や準備調整が事前にしっかりとなされて立派な成人式ができたこと、また、風もなく天気にも恵まれたこと、新成人がとても落ち着いてしっかりとした雰囲気です式に臨んでいたこと、市長の挨拶の最後に挿入されたお話はすごく心に響く内容だったこと、成人代表の実行委員会組織で運営をしてから5年目になったが、改めて良い形であると認識したこと、ただ、全国の中には小学生が受付や進行をしている自治体もあり、今後一工夫することも検討してみても良いのではないかと思ったこと、保護者や家族の方があんなに大勢いらっしゃったのは近年なかったのではないか、当日お昼の民放テレビで鴨川市の成人式が放映され全国に鴨川の成人式が広まったこと、等の報告がなされた。
- ・村上委員から、連休の中日に成人式を開催することは久しぶりに顔を合わせた旧友とじっくり話をするので日取りとしては良いと思っていること、事前準備を生涯学習課がやっていることが前提ではあるが、新成人が実行委員会を組織し、自分たちが主体的に開催している鴨川市の形は特色があって素晴らしいと感じていること、君が代の独唱も青空に突き抜けるようなソプラノの高音で良かったこと、毎年毎年独唱できる新成人をよく見つけるものだと感心したこと、式の最中の態度も市長や議長の挨拶のときもしっかりとしていて、鴨川市の成人式は全国に誇れるものであること、学校の先生方も参列していることも式が荒れない理由かなと感じたこと、成人式が9時30分から10時までの30分間しかないことも参加者の負担が少なく良いこと、浜松市でノロウィルスの感染が起こったが本市では絶対に起きないように十分気をつけて対応してほしい、等の報告がなされた。
- ・根本委員から、落ち着いた雰囲気です清々しい成人式であったこと、記念写真のとき

パノラマのように保護者を含めた会場全体が写真に撮れると良いと思ったこと、等の報告がなされた。

- ・一切の質疑がなく、全員の了承が得られた。

6 教育長報告

野田教育長から、1月6日に鴨川市消防団出初め式があったこと、式典の最中に会場近くで火事があり式典を中断して消火活動を行う緊急事態が発生したこと、11日に菜の花オープンセレモニーがあったこと、これから暖かくなれば菜の花も盛りを迎え訪れる観光客も増えてくると思われること、17日から19日までの間、市主催のスキー教室で市内小学生81名が新潟県のスキー場に出かけたこと、3名ほど体調を崩したため保護者が現地まで迎えに行ったこと、19日にこの本大好き鴨川セミナーがあったこと、著名な講師がお話されたこともあり、保護者や教員など多数参加していたこと、原館長が中心となって進めてきたセミナーだが大変有意義な活動になってきていること、同日には早稲田大学の近藤二郎教授を講師にエジプト学の講義があったこと、等の報告がなされた。

- ・その他の質疑がなく、全員の了承が得られた。

7 議 事

(1) 議案第1号 「鴨川市社会体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」

- ・原スポーツ振興課長から、「鴨川市社会体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・佐久間委員から、宮庭球場の跡地利用は決まっているかとの質問があり、前田学校教育課長より、平成27年4月開校・開園予定の江見地区統合小学校及び幼保一元化施設の駐車場用地として利用する予定であるとの説明がなされた。
- ・その他の質疑がなく、全員の了承が得られた。

8 その他

- (1) 「2月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに各課課長から説明がなされた。
- (2) 「平成26年度主要事業」について、資料をもとに各課課長から説明がなされた。
 - ・村上委員から、幼稚園の英語教育は現在実施しているのか、一つの園に年間どの程度の時間数を割り当てているのかとの質問があり、前田学校教育課長より、現在実施しており、一つの園で年間約10時間程度であるとの説明がなされた。
 - ・村上委員から、小学校からは理解できるが幼稚園からは必要かとの質問があり、野田教育長及び前田学校教育課長より、遊びを中心とした活動でありネイティブイングリッシュを歌やゲームを通して感じ取ることは重要であるとの説明がなされた。
 - ・根本委員から、スポーツ振興課の主要事業に「多目的施設基本構想・基本計画策定業務」として予算計上されているが、本来これは基本構想は業者に依頼するのではなく、市として考えることではないかとの質問があり、原スポーツ振興課長より、コンサルタント業者は専門家であり、あらゆる情報を持っており、市の構想を踏まえ敷地、予算、機能面等より具体的アドバイスいただくために必要であるとの説明がなされた。
 - ・佐久間委員から、市内の公民館耐震状況についての質問があり、黒野生涯学習課長より、耐震診断は中央公民館が昨年度、天津小湊公民館は今年度した、次年度は東条公民館の耐震診断を行うが、他の公民館においては耐震診断を予定していないこと、中央公民館と天津小湊公民館の診断結果は悪くなく、多額の費用をかけなくても耐震工事が可能であるとの説明がなされた。
 - ・佐久間委員から公民館の利用時間について質問があり、黒野生涯学習課長より人件費等の課題から不便をおかけしている状況にあるが、今後検討して参りたいとの説明がなされた。
- (3) 「平成26年度市内園児児童生徒見込数」について、前田学校教育課長から説明がなされた。
- (4) その他
 - ・佐久間委員から長狭学園の屋内運動場改築工事の進捗状況について質問があり、前田学校教育課長より、3月19日までに工事完了の予定であるとの説明がなされた。

- ・佐久間委員から教育委員会の後援している行事がどの程度あるかとの質問があり、蒔苗教育次長より、主催行事については定例の教育委員会会議の行事予定で知らせているが、後援をしている行事についても今後情報提供するように努めて参りたいとの説明がなされた。

根本委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成26年2月20日

鳴川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 蒔 苗 茂